



江戸時代の日本橋



映画「君の名は」を連想する 明治後期の日本橋

# 温故知新・日本橋界隈へ

## 運河探検クルーズ 日本銀行貨幣博物館 日本橋の街並み をめぐる



運河めぐり探検クルーズ

### 江戸文化の中心地など船と散歩で

梅雨明けを思わせる晴天の7月17日(月)10時45分。大宮駅コンコースには史跡クラブのメンバー5人が集合した。今回の“史跡めぐり”は、東京日本橋界隈の散策と運河めぐりがメインだ。

最初からクルーズ船に乗り、2時間少々の運河めぐり探検クルーズに。その後、日本銀行内の貨幣博物館を訪問。おわりは、大規模再開発が竣工間近の超高層ビル群を散策した。

### 最初は 運河クルーズ

江戸文化の中心地、日本橋下の棧橋から12時30分、小型船に乗船。日本橋川を下る【コースは右下を参照】。日本橋川は現在、高速道路の高架がほぼ全区間、川の真上を覆っており、大変惨めな状況だ。だが江戸時代、築地市場の前身、魚河岸が日本橋のたもとにあって、大変な賑わいで繁盛した場所であった。

もとにあって、大変な賑わいで繁盛した場所であった。

私たちは海拔0mの視点で川の両岸に広がる、ダイナミックな景色を満喫。心地よい川風を肌で感じながら、橋の歴史博物館といわれる隅田川へ。そして「清洲橋(国の重文) + スカイツリーのビュースポットを抜け、江戸時代に造られた小名木川の江東区内部の河川エリアに入った。

小名木川途中の、「新小名木川水門」とパナマ運河のミニ版【閘門(こうもん)※船のエレベーター】を通過して、水門と閘門の違いを体験する。その後、再び隅田川に戻り「永代橋(国の重文) + スカイツリー」を遊覧して、江戸城の石垣・堀・水路跡を色濃く残す亀島川へと遡上して、日本橋の棧橋にたどり着いた。

### 東京『運河めぐり 探検クルーズ』コース

日本橋を出発～湊橋～豊海橋～清洲橋(隅田川)～萬年橋～小名木川水門～高橋～扇橋閘門(通過体験)～小名木クローバー橋付近で反転～扇橋閘門(通過体験)～清洲橋(隅田川)～永代橋～亀島川～江戸橋～日本橋に到着

### 運河めぐりコース



切なかつたが、さまざまなかたちで展示してあり、興味深い。

### 終りは 日本橋の街並み

日本橋を挟んで、大規模再開発が進められてきたが、今年度で大枠、竣工するという。

今夏、「ECO EDO 日本橋」をテーマにしたイベントが開かれており、五感で楽しむ江戸の涼を皆で楽しんでほしい。



ECO EDO 日本橋

館内は貨幣および歴史的、文化的な資料を収集・保存して調査研究を進めつつ、だれでも無料で一般に公開している。博物館では、日本貨幣史に関する展示を通して、お金の本当の意味は、また、お金のどのような形で生まれ、使用されたのか、そしてお金の価値を安定させることがなぜ大

